

町長記者会見事項報告書

課名	産業課
会見事項名	「明和町観光振興計画」の策定について

平成23年 5月23日

松阪記者クラブ 様
同クラブ加入各社 様

担当者 産業課企業誘致商工観光係 高橋、中西、中川
連絡先 電話：0596-52-7138
FAX：0596-52-7136

1. 発表事項 「明和町観光振興計画」の策定について

2. 内 容

①策定経緯

平成19年10月に「明和町観光振興計画策定委員会」を設置し、約2年間にわたって議論を重ね素案を作成しました。その後再度見直しを行い、平成22年10月に策定作業に着手し、平成23年3月に完成しました。

②作成部数

計画400部、概要版1,000部を作成しました。県や観光関係団体に配布しています。

③目標

史跡齋宮跡の中院の実物大復元と周辺地域を含めた地域の活性化、自然豊かな町南部の齋宮池周辺の丘陵地の活用、さらにこれら2つの目玉を中心に、それらを活かした効果的なPR活動を展開することで、町内への観光客誘致を図り、地域の活性化につなげていきたいと考えています。伊勢神宮の式年遷宮も近づいており、伊勢市や松阪市との広域での連携も視野に入れていきます。

将来目標としましては、明和町にある自然や歴史に関する観光資源を有効に活用し、観光客のニーズに応じた魅力あふれる観光を目指していくものとし、「歴史と自然が彩るおもてなしのまち・明和」というキャッチフレーズを設定しました。これらをもとに、学ぶ・遊ぶ・食す・癒すの4つの観点から、明和町への観光客誘致の取組を進めていきます。

④計画期間

今年度から5年間を計画期間としています。これは平成25年の伊勢神宮の式年遷宮に向けて観光客が増加している伊勢志摩地方をはじめ、周辺市町との連携や観光におけるつながりを強化し、式年遷宮が終わってから引き続いて観光客を引き込むことを考えたためです。

※別添（参考資料） 『明和町観光振興計画（概要版）』

5月町長定例記者会見 産業課参考資料（『明和町観光振興計画』策定について）

<策定の経緯>

平成19年10月 「明和町観光振興計画策定委員会」設置

※「明和町観光振興計画策定定員会設置要綱」

※委員は明和町観光協会会長、副会長、各部会長

松阪市観光協会事務局長、伊勢市観光協会事務局長

→策定委員会を開き協議を重ねる

（協議内容：観光資源の見直し、国史跡齋宮跡と参宮街道、大淀海岸と大淀キャンプ場、特産品やイベント、伊勢・松阪との広域連携など）

平成21年 3月 「素案」作成

→素案の見直し

平成22年 6月 再度「素案」を作成

平成22年10月 株式会社創建と委託契約を締結

※契約金額 1,911,000円（税込）

※納期 平成23年 2月20日

→庁舎内の関係部署との協議（意見聴取を含む）、株式会社創建との協議

平成23年 1月 発行部数、納期延長による変更契約

※契約金額 2,163,000円（税込）

（252,000円の増額）

印刷部数 計 画 200部→ 400部

概要版 400部→1,000部

※納期 平成23年 3月31日

平成23年 3月 完成、納品

→計画及び概要版について（配布）

三重県（観光・交流室）や町内観光関連団体（観光協会、特産品振興連絡協議会等）、地元で開かれる観光関連の協議会（齋宮調整池における「地域住民と行政の協働検討会」池村）に配布。

平成23年5月31日実施の「全町自治会長会」において各自治会に概要版を配布。